



一般社団法人
日本胡麻協会
Japan Sesame Association

日本胡麻協会 会報

【第10号 2015年9月1日発行】

〒604-0845

京都市中京区烏丸御池上る 二条殿町546

NT都ビル9階 わだまんサイエンス内

TEL: 075-222-7318 / FAX: 075-222-0318



視覚障がい者と請眼者の相互理解をめざす、町家カフェさわさわから

NPO 法人ブライト・ミッション

渡邊 憲子

医学が進歩しても治療法のない病気があります。眼鏡やコンタクトレンズを使っても

改善されない視機能の方がおられます。視覚障がいの障がい者手帳取得者数は31万人、その9割の方は視力が低かったり、中心が見えなかったり、見える範囲が狭いロービジョンの方です。ですから、白杖の人でも困りごとはそれぞれに異なり、サポートを提供する側にも受ける側にも「行き違い」が生じたりしてしまうのです。

2007年、見える、見えない、見えにくい仲間が集まり、視覚障がいを正しく理解し、適切なサポートを広げようと視覚障がい者ガイドヘルパー養成研修を始めました。

その活動は2011年、NPO法人ブライト・ミッションの設立となって、京都御所南に『町家カフェさわさわ』を開店するに至りました。

見える、見えない、見えにくい仲間が運営するカフェは京都市指定の視覚障がい者の就労継続支援事業所さわさわとしてこじんまりとやっています。

素人集団で始めたカフェ。取り組む作業を探しているときに救世主のようにやって来た

深堀社長とご縁あって、胡麻のパッケージ詰め作業や販売などをさせていただき、その利益は通所する視覚障がい者の工賃として支払われています。深堀社長にはセサミマイスターの育成や、見えない見えにくいみんながやりやすい作業の工夫のご提案など、多大なご支援をいただきました。石田先生はみんなが作れるカフェメニュー指導のため、何度もさわさわへ足を運んでくださいました。おかげ様で今年の夏は売上を伸ばし、来年は祇園祭の山鉾巡行に合わせ、忙しくなり過ぎないように頑張りたいと言っています。見えない、見えにくいみんなは「速さ」を求められることが苦手です。でも、手順を踏んで確実にこなすことは得意なので、ゆっくりと時間を過ごしてくださるお客様向けのカフェなのです。

『さわさわ』とはスワヒリ語で「大丈夫、大丈夫」「平気、平気」という意味。

お時間のある時にぜひご来店ください。ヨガ教室や三線ライブもやっています。

週2回の胡麻作業の作業日には、築80年の町家カフェの一角にショパンのポロネーズが流れ、搗きたての胡麻と山椒の香りが放たれて深く癒される空間になります。時折、音声読み上げ機能付きのキッチンスケール『ハイジ』（商品名）

が「29 グラムです！」とおしゃべりするのを聴きながら、さわさわなひと時をお過ごしください。

<http://www.brightmission.org/>

町家カフェさわさわ 京都市中京区麩屋町通二条下る尾張町 212 番地
075-744-1417

町家カフェ
さわさわ
～ NPO法人ブライト・ミッション運営～

見える人、見えない人、見えにくい人。
仲間が集まってやっているカフェです。

注文しても、少々時間がかかることもあります。
ちょっとどんくさいスタッフもいます。

「さわさわ」とはスワヒリ語で
「だいじょうぶ、だいじょうぶ」という意味。

さわさわ、茶話茶話、幸輪幸輪…
穏やかな空気と豊かな時間をともに
お気軽に覗いてみてください。

スマイルマークの
バッジをつけているのは
「ロービジョン」
(見えない/見えにくい)
スタッフです。

営業時間：月～金 午前11:00～午後3:00
住所：京都市中京区尾張町 212番地
(麩屋町通 二条下ル 西側)
T E L：075-744-1417
E-mail：sawasawa@brightmission.org
U R L：http://brightmission.org/sawasawa/




交通アクセス

- 京都市営地下鉄 東西線「京都市役所前」駅
ゼスト御池 9番出口から 徒歩3～5分
- 京阪「三条」駅/地下鉄東西線「三条京阪」駅
12号階段出口から徒歩10分～15分
- 市バス「京都市役所前」/バス停から徒歩5～8分



月曜「沖繩三線ライブ」
午後2時15分～

日曜「ゆるカフェ」
午前11時～午後2時

CAFE



カフェ店内 築80年の町家を改装した空間です。
 拡大談話器や音声読み上げパソコン使えます!

カフェメニュー

- コーヒー (ホット/アイス)
- 紅茶 (ホット/アイス)
- アップルジュース
- 胡麻アイス
- 焼き菓子

月 ようや 午後2時15分～
沖縄三線ライブ
 by 玉城 忍
 第19回 琉球民謡
 コンクール 新人賞受賞!!

日 ようや 午前11時～午後3時
日曜ゆるカフェ
 見えない・見えにくいスタッフに
 よるパソコンやスマホの相談、
 情報交換をしています。
 スカイプでの参加も歓迎!
 skype ID: machiya-cafe-sawassawa



見えない・見えにくい当事者が
 カフェのスタッフをしています。

さわさわYOGAレッスン

● 毎週月曜 13:00-14:00
 ● 会場: さわさわ2階
 ● 講師: 東穂えい先生
 ● 費用: 500円/1回
 ♪ 受講料は授業障がい者就労
 支援活動に寄付されます。
お気軽にのびにきて下さい!

NPO法人ブライト・ミッション(さわさわの運営
 母体)は「障がい者就労継続支援事業」の指定
 を受けて「ごま事業」をしています。
 ごまソムリエふかほりさんにご指導いただき、
 見えない・見えにくい仲間が、
 ごま商品の作業と販売を
 行ないます。
 ごま商品をお買い上げいただ
 きますと、点字古紙を活用し
 たラッピング袋に入れて
 お渡しいたします♪



さわさわの胡麻

ごまソムリエふかほり
 深堀社長と

GOMA

ヨロコビ

大杉厚子

私は日本で一番大きく有名な琵琶湖が見える琵琶湖工房で通販の仕事をしています。

滋賀に来てから約18年程経ちますが、一度も琵琶湖で泳いだことがありません。近くにあるとなかなか行こうと思わないものですね。

つきたてごまに出会ってから胡麻のイメージが変わりました。それまで胡麻は料理の脇役の存在でしかありませんでした。

通販ではいつも

「すごくおいしい！他の胡麻が食べられない。

お友達に薦めたいわ」

とお電話でご注文を頂いています。

つきたてごまに出会って私と同じように驚き、また食べたいと思って下さったのです。

実際に私は家ではいつも胡麻を食べていて、

外食をしたときに「胡麻をかけたいな」と思ったことが何度もあります。あれ？私おかしい？と考えてしまいました。

通販では顔を見ながらの接客とは違ってお客様の様子がかげえません。でも皆様とても

商品を気に入ってお電話をくださるので、こちらも気持ちよく対応できるように努力をしています。「この胡麻はおいしいわ」の一言で私たちの気持ちがアップします。

ささやかなヨロコビですが、疲れを癒してくれる大切な言葉だと思います。

日々を忙しくすごしている主婦なので

少しのことで癒されてまた明日からがんばろうという気持ちになります。

古杉みゆき

初めまして。特定非営利活動法人ロンの家福社会で働いています、古杉（こすぎ）と申します。

当法人の事業の一つである地域活動支援センターすまいるにて、彩シリーズやゴマシュガー、胡麻粉など、いくつかのシリーズを作らせていただいています。

胡麻商品を作り始めてからのすまいるは、いつも良い香りに包まれていて、「良い香りだね〜。」と、皆が笑顔になります。

すまいるに通ってこられているご利用者さん達も胡麻を気に入っていて、特にこの春から新社会人としてすまいるに通われているご利用者さんは、笑顔で「胡麻をかけます！」と、持参されたお弁当に胡麻をたっぷりかけて、美味しそうに召し上がっています。その姿に、こちらまで笑顔になります。

このご利用者さんですが、初めて胡麻の作業に加わった時に、とても嬉しそうな顔をされていました。

そして、今まで以上に頑張って胡麻を詰めていました。それが今でも、とても印象に残っています。

胡麻には皆を笑顔にしたり、頑張れる力が出たりと、不思議なパワーがあるなと感じています。

これからも胡麻にパワーを貰いながら、ゆっくりではありますが、皆で一步一步進んでいければと思っています。